

埼玉県四半期経営動向調査（令和8年4～6月期調査）

お忙しいところ大変恐縮ですが、当調査への御協力をお願いいたします。

1



←こちらの2次元コードからも御回答いただけます。スマホなら数分で簡単・手軽に回答できます！

おもて

電子回答時に入力が必要なあなたの管理番号です。

管理番号

11

11

11

問1 貴社の今4～6月期の経営実績（見込み）は、前1～3月期と比較していかがでしたか

- (1) 売上高 ☐ 増えた ☐ ほとんど変わらない ☐ 減った
- (2) 資金繰 ☐ 良くなった ☐ ほとんど変わらない ☐ 悪くなった
- (3) 採算 ☐ 良くなった ☐ ほとんど変わらない ☐ 悪くなった

お 願 い

回答は機械で読み取りますので、黒の濃い鉛筆やボールペンで記載し、チェックは口に入るように記載してください。



問2 貴社の来7～9月期の経営見通しは、今4～6月期と比較していかがですか

- (1) 売上高 ☐ 増える ☐ ほとんど変わらない ☐ 減る
- (2) 資金繰 ☐ 良くなる ☐ ほとんど変わらない ☐ 悪くなる
- (3) 採算 ☐ 良くなる ☐ ほとんど変わらない ☐ 悪くなる

問3 貴社の今4～6月期の設備投資実績（見込み）についてお聞きします

- (1) 設備投資 ☐ 実施した → 問ア及び問イへ ☐ 実施しなかった → 問4へ

ア 実施した内容（複数回答可）	イ 設備投資の目的（複数回答可）
☐ 土地	☐ 更新、維持・補修 ☐ 生産・販売能力の拡大
☐ 建物（工場・店舗等を含む）	☐ 合理化・省力化 ☐ 研究・開発
☐ 生産・販売設備（建設機械を含む）	☐ 環境保全対策 ☐ 他社（他店）との差別化
☐ 情報化機器	☐ 多角化
☐ 車両・運搬具	☐ その他（ ）
☐ その他（ ）	

問4 貴社の来7～9月期の設備投資計画についてお聞きします

- (1) 設備投資 ☐ 実施する → 問ア及び問イへ ☐ 実施しない → 問5へ

ア 実施する内容（複数回答可）	イ 設備投資の目的（複数回答可）
☐ 土地	☐ 更新、維持・補修 ☐ 生産・販売能力の拡大
☐ 建物（工場・店舗等を含む）	☐ 合理化・省力化 ☐ 研究・開発
☐ 生産・販売設備（建設機械を含む）	☐ 環境保全対策 ☐ 他社（他店）との差別化
☐ 情報化機器	☐ 多角化
☐ 車両・運搬具	☐ その他（ ）
☐ その他（ ）	

問5 貴社の業界の「景気」について、経営者の方の御意見をお聞かせください

- (1) 今4～6月期の景気水準は
☐ 好況である ☐ 普通である ☐ 不況である
- (2) 来7～9月期の景気見通しは
☐ 良い方向に向かう ☐ どちらとも言えない ☐ 悪い方向に向かう

問6 雇用者数の過不足感についてお聞きします

- (1) 現在の雇用者数の過不足感はどうか
☐ 過剰 ☐ 適正 ☐ 不足
- (2) 正規社員の過不足感はどうか
☐ 過剰 ☐ 適正 ☐ 不足
- (3) 非正規社員の過不足感はどうか
☐ 過剰 ☐ 適正 ☐ 不足
- (4) 今後の雇用者数の見込みはどうか
☐ 増加見込み ☐ ほぼ増減なし ☐ 減少見込み
- (5) 今後の従業員給与の見込みはどうか
☐ 増加見込み ☐ ほぼ増減なし ☐ 減少見込み

問7 サークュラーエコノミーの認知度や取組状況等についてお聞きします

*サーキュラーエコノミー：生産活動や消費活動などのあらゆる段階で資源の効率的・循環的な利用を図る経済活動のこと。

(1) サークュラーエコノミーの認知度と取組状況について

- ☐ 取り組んでいる → 設問アへ
- ☐ 関心はあるが取組に至っていない → 設問アへ
- ☐ 聞いたことはあるが、関心はない → 設問7（2）へ
- ☐ 聞いたことがなく、関心がない → 設問7（2）へ
- ☐ 分からない → 設問7（2）へ

ア 取り組んだ又は関心を持ったきっかけについて（複数回答可）

- ☐ 企業価値の向上のため ☐ 社会貢献活動の一環として
- ☐ 企業理念によるもの ☐ 消費者からの要望
- ☐ 取引先からの要望 ☐ 環境配慮型製品・サービスへの需要増加
- ☐ 競合他社の動向 ☐ コスト削減や効率化
- ☐ 新規ビジネスチャンスの創出 ☐ 環境規制への対応
- ☐ 従業員の環境意識向上のため ☐ イベントやセミナーで啓発されたため
- ☐ 埼玉県の取組 ☐ その他（ ）

(2) サークュラーエコノミーに取り組む上で県に期待する支援（複数回答可）

- ☐ 先進事例の紹介 ☐ 最新情報の提供やセミナーの開催 ☐ 人材の育成に対する支援
- ☐ 専門的な技術に関する相談支援や専門家派遣 ☐ 研究会などの会員組織の運営
- ☐ 関係企業、国、大学等とのマッチング、橋渡し等の調整的な支援
- ☐ 再資源化製品、再生エネルギー等の利用による優遇制度や認証制度等
- ☐ 施設整備や販路拡大等に係る資金繰りや助成等
- ☐ 環境や省エネ等に関連する法的手続きや許認可取得手続き等のアドバイス
- ☐ その他（ ）

うら面へ続く

埼玉県四半期経営動向調査（令和8年4～6月期調査）

お忙しいところ大変恐縮ですが、当調査への御協力をお願いいたします。

1



←こちらの2次元コードからも御回答いただけます。スマホなら数分で簡単・手軽に回答できます！

うら

電子回答時に入力が必要なあなたの管理番号です。

管理番号

11

11

11

問8 取引先金融機関の貸出姿勢についてお聞きします

(1) 現在の取引先金融機関の貸出姿勢は、1年前と比較していかがですか

- ☐ 緩やかになった
↑設問(A)へ
- ☐ ほとんど変わらない
- ☐ 厳しくなった
↑設問(B)へ

お願い

回答は機械で読み取りますので、黒の濃い鉛筆やボールペンで記載し、チェックは□に入るように記載してください。

☒

設問(A) 緩やかになったと思う理由(複数回答可)

- ☐ 新規貸出しの積極化
- ☐ 金利の引下げ
- ☐ 担保・保証条件の緩和
- ☐ 返済条件の緩和
- ☐ 審査期間の短縮
- ☐ その他()

設問(B) 厳しくなったと思う理由(複数回答可)

- ☐ 新規貸出しの消極化
- ☐ 金利の引上げ
- ☐ 融資額の減額
- ☐ 担保・保証条件の厳格化
- ☐ 審査期間の長期化
- ☐ 条件変更(リスク)申出の拒否
- ☐ その他()

(2) 金融機関に期待することは何ですか(複数回答可)

- ☐ 安定した資金供給
- ☐ 金利の優遇
- ☐ 担保・保証条件の柔軟な対応
- ☐ 経営改善についての助言
- ☐ 事業計画策定についての助言
- ☐ 既存債務の条件変更
- ☐ 補助金申請の支援
- ☐ 取引先の紹介、販路開拓支援
- ☐ 事業承継支援
- ☐ 経営に役立つ情報の提供
- ☐ 価格転嫁に関するアドバイス
- ☐ 特になし
- ☐ その他()

問9 貴社の従業員数(常時雇用する者の数)を教えてください

- ☐ 1～5人
- ☐ 6～20人
- ☐ 21～50人
- ☐ 51人以上

※ 調査結果は県ホームページで公開しています。調査結果の送付を希望しますか？

- ☐ 希望する(メールでの送付)
- ☐ 希望する(郵送)
- ☐ 希望しない

報告書送付先メールアドレス(左づめで記載してください)

メールアドレスを御登録いただいた企業の皆様に対しては、県が行う緊急WEB調査の対象先として登録させていただきます。

《本調査に関するお問い合わせ先》 埼玉県産業労働部産業労働政策課企画調査担当

☎(電話) 048-830-3723 ✉(メール) a3710-10@pref.saitama.lg.jp

御協力いただき誠にありがとうございます。